

都市再生整備計画 フォローアップ報告書

浜名湖周遊観光圏地区

令和7年3月

静岡県浜松市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4ー① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指 標		単位	従前値	目標値	事後評価					フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
					評価値	見込み・確定の別		目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	館山寺地区の滞在宿泊者数	千人/年	460	480	229	確定		△	あり	●	233	R6年3月	△		☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	新型コロナウイルス感染拡大の影響により大幅に減少したが、浜松総合公園の施設整備により地区の魅力が向上されるとともに、浜名湖サイクリングロードのサイン整備によりサイクリストの利便性・回遊性が向上したことで、回復傾向にある。
						見込み	●		なし							
指標2	浜松総合公園来園者の満足度	点	4.0	4.5	4.6	確定	●	○	あり			R 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	施設整備により、勾配のある地形のUD化や、屋内施設、休憩施設等の整備により、来園者の満足度が向上している。
						見込み			なし							
指標3	浜名湖サイクリングロード利用者数	人/年	39,400	41,300	41,400	確定	●	○	あり			R 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	サイクリングロードのサイン整備により、サイクリストの利便性・回遊性が向上し、利用者数が増加している。
						見込み			なし							
指標4						確定			あり			R 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	
						見込み			なし							
指標5						確定			あり			R 年 月			☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	
						見込み			なし							

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4ー② その他の数値指標の確定

指 標		単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別		達成度				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	浜松・浜名湖だいすきネットのホームページ閲覧件数	千件	2,337		2,040	確定				2,582	R6年3月		☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	新型コロナウイルス感染拡大の影響により減少したが、浜松総合公園の整備による地区の魅力向上、浜名湖サイクリングロードのサイン整備による利便性や回遊性向上により、地区への来訪機運が高まり、アクセス数が増加した。
						見込み	●							
その他の数値指標2						確定					R 年 月		☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	
						見込み								
その他の数値指標3						確定					R 年 月		☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	
						見込み								

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4ー③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5ー③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策 改善策 ・まちづくりの目標を達成するた めの改善策 ・残された課題・新たな課題への 対応策 ・その他 必要な改善策	・魅力や安全性の向上 ・UD化への対応	・UD昇降機の保安部品の交換・不具合の生じた設備等の修繕 ・園内園路の凹凸箇所を解消するための修繕やトイレ様式化等 の整備	・利便性、安全性の向上が図られた。	・老朽化施設の更新時に新たな魅力となる要素を追加する。ま た、定期的な点検を行い更新時に限らず、不備があった場合は早 急に対応するなど、必要に応じて改修やパーツの追加を実施し、 更なる魅力の向上を継続させる必要がある。 ・高低差解消等のUD化、利便性、安全性の向上に向け、公園内 のチェックを継続し、改修・修繕をしていく必要がある。
	・観光交流客数の増加 ・サイクルツーリズムの推進 ・老朽施設の改善	・地域連携DMOや観光関係事業者との連携による観光誘客事 業の展開 ・浜松市動物園再生基本計画の見直し ・浜名湖花博2024での会場利用(浜松総合公園のフラワーパー ク) ・周遊促進のためのサイクリングイベント実施、サイクリストウェ ルカムの宿やバイシクルピットの設置の継続 ・猛禽舎の改修工事	・観光交流客数の増加がみられた。 前年度比 121%(17,493千人(R5)) ・バイシクルピット数は85か所を継続し、スタンプラ リーイベントには445名が参加したことでサイクル ツーリズムの推進が図られた。 ・間近で動物を見ることができるようになったため、 展示効果が上がった。	・大型イベントの開催も必要であるが、継続的に観光交流客数を 増やす取り組みが必要であり、地元観光協会等との協力関係も 今以上に向上させると同時に、施設としても魅力の情報発信を継 続させていく必要がある。また、旅行消費額の増加といった質に についても向上を図っていく必要がある。 ・サイクリングイベントの形式の検討やバイシクルピットの認知拡 大及び新規設置を行う必要がある。 ・浜松市動物園再生基本計画の見直しに基づき、その他の獣舎、 便益施設等の老朽化施設の整備・改修を引き続き行う必要があ る。

事後評価シート 添付様式5ー③から転記

様式4ー④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項